

看護統合実習(2単位 90時間)

実習目的

看護実務における組織の実際や看護実践の方法について学び、チーム医療を担う看護師としての責任と自覚を持つ。

実習構成

実習名	単位数	対象学年	実習施設
看護統合実習	2単位 90時間	3年次	静岡済生会総合病院

1. 実習目標

1) 実習目標

- (1) 看護実践における組織の実際や看護実践を通して看護の役割がわかる。
- (2) 自己の看護に対する考え(看護観)を明らかにし、臨床で看護する上での課題について考える。

2) 行動目標

【病院・病棟オリエンテーション】

- (1) 病院における看護部門の組織・運営について記述する。

【管理実習】

- (2) 管理業務の実際について記述する。
- (3) 病棟管理者の役割について記述する。

【リーダー実習】

- (4) リーダー業務の実際とリーダーの役割について記述する。
- (5) リーダーからスタッフへの連絡・調整の実際とリーダーの役割について記述する。

【シャドーイング実習】

- (6) 病棟日勤業務のタイムスケジュールの実際と1日の業務の組み立て方について記述する。
- (7) 看護師とともに行動し、看護師の行動の意味や根拠について記述する。
- (8) 限られた時間の中で複数患者に必要な援助が実施できるよう、時間の管理をする必要性について記述する。
- (9) 優先順位、実施方法の決定について、重要度と緊急度の視点から記述する。
- (10) 看護師の判断や行動を医療安全の観点から考察し、医療現場に存在する危険要因とそれを回避する看護師の行動について記述する。
- (11) 看護師の判断や行動と看護者の倫理綱領との関係について記述する。
- (12) 看護チーム内における報告・連絡・相談とそれに基づく行動について、リーダーシップ・フォロワーシップの観点から記述する。
- (13) 看護師の業務の組み立てを振り返り、1日の行動と留意点を記述する。
- (14) 患者についての優先すべき情報を記述する。
- (15) 患者についてのアセスメントを記述する。
- (16) 患者についての援助の必要性を記述する。

※ (14)～(16)の患者とは、看護師の1日の行動と留意点を記述する際に同行した方を指す。

- (17) 看護チームでの行動を通し、「チームの一員としてどう行動すべきか」について記述する。
- (18) 看護師とともに安全・安楽に配慮し積極的に援助を経験する。

【レポート】

- (19) テーマに沿った内容である。
- (20) 実習での学びを通して記述する。
- (21) 論理的にわかりやすく記述する。
- (22) 今後、臨床で看護する上での具体的な課題を記述する。

【態度】

- (23) 責任をもって看護師・教員に報告・連絡・相談および、調整ができる。
- (24) 臨地実習に関する留意事項を遵守することができる。
- (25) 学生同士で協力し合って学習することができる。

2. 実習時間および日程

- 1) 1日8時間・休憩45分(8:30~17:15)
- 2) 実習のスケジュール(1グループ学生6名の構成例)

実習日程	11月15日	11月16日	11月17日	11月18日	11月19日	11月22日	11月24日	11月25日	11月26日	11月29日	11月30日	12月1日	計 / 90時間				
曜日	月	火	水	木	金	月	水	木	金	月	火	水					
実習時間数	8時間	8時間	8時間	8時間	8時間	8時間	8時間	8時間	8時間	8時間	8時間	2時間					
学生1	全体オリエンテーション 看護統合実習	オリエンテーション 病院・病棟	管理実習	シフト-実習①	リーダー実習	シャドーイング実習② (見学・体験)	シャドーイング実③ (見学・体験)	シャドーイング実習④(見学・体験)	午後 情報交換	シャドーイング実習⑤ (見学・体験)	午後 情報交換	シャドーイング実習⑥(見学・体験)	シャドーイング実習⑦(見学・体験)	午後 学びのまとめ	学びの発表会準備	12 / 3 (金) 8 : 50 記録提出	
学生2			管理実習	シフト-実習①	リーダー実習												学びの発表会
学生3			リーダー実習	管理実習	シフト-実習①												
学生4			リーダー実習	管理実習	シフト-実習①												
学生5			シフト-実習①	リーダー実習	管理実習												
学生6			シフト-実習①	リーダー実習	管理実習												

3. 留意点

- 1) 【看護統合オリエンテーション】 実習初日、学校にて看護統合実習のオリエンテーションを受ける。事前に予習・準備し実習に備える。
- 2) 【病院・病棟オリエンテーション】 は病棟実習1日目、看護部より『静岡済生会総合病院病の看護部概要』をもとに、「病院における看護部門の組織・運営について」説明を受ける。その後病棟にて、「病棟師長業務」・「リーダー業務」についての概要を受け、翌日からの実習に活用する。翌日の実習目標をたてる。
- 3) 【管理実習】 は病棟師長、【リーダー実習】 はリーダー看護師と共に行動し見学・体験実習をする。
- 4) 【シャドーイング実習】 は受け持ち看護師とともに行動し、見学および、看護師の指導のもとで体験実習をする。日々、徐々に体験を増やす。
- 6) 毎日、「経験を振り返る時間・記録整理をする時間」と「学生間の意見交換・学びを共有する時間」をとる。病棟の状況によって、時間を選定する。
- 7) 病棟実習終了日は、実習での体験と関連づけて終了カンファレンスを行なう。
- 8) 最終日の午後、1グループ5分程度で学び得たことや今後の専門職業人としての課題を発表する。
- 9) 実習終了後、実習での体験から「自己の看護に対する考え(看護観)」と「臨床で看護する上での具体的な課題」をレポートにまとめる。(A4横書き400字詰め原稿用紙5枚)